



23rd
WORLD SCOUT
JAMBOREE
SCOUT MONDIAL
JAPAN
2015



和 *a Spirit of Unity*
[WA]

23rd World Scout Jamboree Office
Scout Association of Japan
1-34-3 Hongo, Bunkyo-ku, Tokyo 113-8517, Japan
TEL: +81-3-5805-2569 FAX: +81-3-5805-2908
E-mail: 23wsj@scout.or.jp

2015. 7. 30

23WSJ、場内外でのプログラムが本格始動

～3万4000人がユニクロシャツで活動～

山口県のきらら浜（山口県山口市阿知須）で開催中の第23回世界スカウトジャンボリー（23WSJ）では、きょう30日から場内外のプログラムが一斉に始まった。

会場内には、体験を通じて様々な国の文化に触れる「カルチャー」と、世界が抱える諸問題を知る「地球開発村（GDV）」、科学知識を体得する「サイエンス」、水際での活動を行う「ウォーター」の4つのモジュールが設置され、参加している中学・高校生年代のスカウトがグループに分かれて活動する。

会場外にも「ウォーター」モジュールが設置されるほか、広島を訪れて平和の重要性を学ぶ「ピース」や、会場周辺の自然に触れる「ネイチャー」、山口県内各地を訪ねて地域の学校などと交流する「コミュニティ」の4つのモジュールを設置。「コミュニティ」では期間中約600のコースが用意されている。

参加者は12の「サブキャンプ」に分かれてキャンプ生活を行なっているが、7種類8つのモジュールを、各サブキャンプごとに交代で経験する。場内外プログラムは、7月30日、31日、8月1日、3日、4日、5日、6日の7日間にわたって行われる。

また、30日は参加者全員に無償配布されたユニクロ製『ドライカノコポロシャツ』を着て活動する“ユニクロ・デー”とした。ユニクロを展開するファーストリテイリングの柳井正会長兼社長が、ボーイスカウト日本連盟の奥島孝康理事長と新聞紙上で対談した際に、自身の出身地であり創業の地でもある山口県で開催される本ジャンボリーへの支援を即決。3万5000を超す参加者全員への無償提供が決まった。

ポロシャツは左袖には大会のロゴマークが入った特製品。色は7種類で、ジャンボリー参加者の多様性を象徴している。ユニクロのホームページで柳井氏のコメントが記載された7月27日付のリリースが入手できる。

大会の詳細はHPへ→ 23WSJ http://www.23wsj.jp/index_j.html

ユニクロ 7月27日付リリース
http://www.uniqlo.com/jp/corp/pressrelease/2015/07/072711_wsj.html

問い合わせ：23WS MC部 報道担当（日本メディア）
080-3413-7811（報道専用） 担当 武末（たけすえ）、山崎